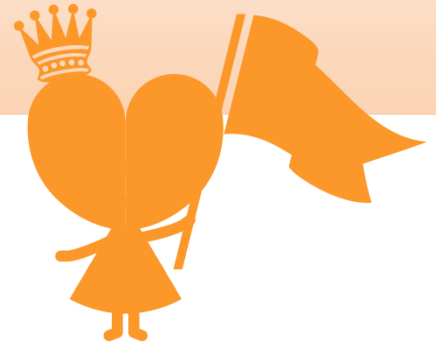




認知症の方を介護する家族の話から考える

～忘れても心は生きてる認知症～



令和元年 9月21日(土)

午前10時30分～正午

あじさい会館 1階ホール(中央区富士見6-1-20)

【内容】 認知症は何も分からなくなる病気ではありません。豊かな感情、優しい気持ち、感謝する心は持ち続けています。認知症の人が安心して暮らせる地域のあり方などを考えるきっかけとなる講演会です。接する時に心がけたいポイントについても話があります。

【講師】 三橋 良博 氏 認知症の人と家族の会 神奈川県支部
認知症の両親と若年性アルツハイマー型認知症の妻を、仕事をしながら長年にわたり介護。その体験から情報発信や講演により、認知症の啓発、支援活動を各地で行っている。

【参加費】 無料

10時からの「認知症の理解」を併せて受講すると、認知症サポーターとなり、オレンジリングが授与されます。あなたも、認知症の人と家族を温かく見守る「応援者」になりましょう！
イベントについての詳細は 市ホームページで「助けられ王国」を検索してください

<申込み>

コールセンター 042(770)7777

午前8時～午後9時 年中無休 申込開始 9月3日から

<主催> 相模原市

<企画> 相模原市認知症地域支援・ケア向上ネットワーク会議

<問合せ> 相模原市 中央高齢者相談課 Tel 042-769-8349